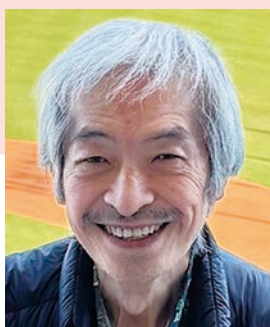


世界で翔け：米国での医療、教育、日本人留学：現状と課題と未来 Healthcare, Education, Japanese Study Abroad: Status, Challenges and



ハワイ大学外科教授、国際医療医学オフィス部長

町 淳二 *Junji B Machi*

座長
福澤 嘉孝

コロナ勃発からすでに 7-8 年、New Normal な社会が誕生し、その中で医療そして医師も含め医療者育成・教育も変革の時代となっています。IT や AI の導入でヒトの役割も変化し多様化します。Human being の役割はどうなるのでしょうか？
米国と日本でも差異はありますが、米国への日本人留学の意味はあるのでしょうか。
海外・世界に羽ばたくことは個人の人生にとっても医師としてのキャリア上でも意義があります。

この講演が、皆さんが未来や米国留学を考えるキッカケになれば幸いです。

略歴

1977年 3月～ 順天堂大学医学部卒業： 沖縄県立中部病院卒後研修
1981年 2月～ イリノイ大学リサーチフェロー：外科 修士；病理 博士
1987年10月～ ペンシルバニア医科大学 ピッツバーグマーシー病院 外科レジデント
1995年 7月～ ハワイ大学外科 准教授： 米国外科専門認定医
2001年 7月～ ハワイ大学外科 教授
2014年 8月～ ハワイ大学医学部 Office of Global Health & International Medicine Director
2014年10月 一般社団法人JrSr（Junior Senior Corporation）創立者
2016年 4月 HMEP（ハワイ医学教育プログラム）開始・責任者
2020年 7月 「未来の医師への贈りもの」YouTubeビデオシリーズ・インタビュアー

所属団体等

American College of Surgeons (National Ultrasound Faculty, Director of Abdominal Ultrasound),
Society of American Gastrointestinal Endoscopic Surgeons,
American Institute of Ultrasound in Medicine,
American Medical Association, International Society of Surgery,
International Society for Digestive Surgery

専門領域

一般外科・消化器外科、外科での超音波（術中・腹腔鏡超音波、超音波ガイド、超音波質的診断など）、日米の医学教育・卒後研修・専門医制度・医療制度、日本の医学教育医師育成の国際化